

# 報 道 発 表

## 平成16年度国債・政府保証債の発行予定額

〔平成15.12.24  
財務省〕

### 1. 国債

<発行根拠法別発行額>

(単位：億円)

区 分	15年度当初	16年度予定	
	(a)	(b)	(b)-(a)
新規財源債	364,450	365,900	1,450
建設国債	64,200	65,000	800
特例国債	300,250	300,900	650
借換債	749,678	844,507	94,829
財政融資特会債	300,100	413,000	112,900
(市中発行分)	(114,600)	(117,000)	(2,400)
(経過措置分)	(185,500)	(296,000)	(110,500)
合 計	1,414,228	1,623,407	209,179

<消化方式別発行額>

(単位：億円)

区 分	15年度当初	16年度予定	
	(a)	(b)	(b)-(a)
30年債	16,000	20,000	4,000
20年債	48,000	69,000	21,000
15年債	55,000	60,000	5,000
10年債	228,000	228,000	-
5年債	228,000	229,000	1,000
2年債	209,600	192,505	17,095
短期国債	341,709	341,709	-
物価連動国債	1,000	6,000	5,000
市中発行分計	1,127,309	1,146,214	18,905
(除く短期国債)	(785,600)	(804,505)	(18,905)
郵貯窓販	21,000	23,000	2,000
日銀乗換	64,419	132,193	67,774
財政融資資金乗換	4,000	10,000	6,000
財政融資特会債 経過措置分	185,500	296,000	110,500
郵便貯金資金	99,600	197,000	97,400
年金資金	56,500	75,000	18,500
簡易生命保険資金	29,400	24,000	5,400
公的部門計	274,919	461,193	186,274
個人向け国債	12,000	16,000	4,000
合 計	1,414,228	1,623,407	209,179

(注1) 各計数ごとに四捨五入したため、計において符合しない場合がある。

(注2) 買入消却については、15年度は約1兆円、16年度は約2兆円実施する予定である。

(注3) 16年度の日銀乗換のうち、4,000億円は、日銀から買入消却を行うことに伴う借換債を日銀が引き受けるものである。

(注4) 財政融資資金乗換は、財政融資資金から買入消却を行うことに伴う借換債を財政融資資金が引き受けるものである。

(注5) 15年度の20年債については、市場関係者の要望等を踏まえ、借換債の年限振替により、発行額を当初予定(4兆8,000億円)から6,000億円増額(2年債の発行額を6,000億円減額)することとしている。

(注6) 15年度の個人向け国債については、発行額が当初予定(1兆2,000億円)を上回る見込みである。

(注7) 15年度の新規財源債については、15年度補正予算により、当初予定の発行額から建設国債を2,730億円増額、特例国債を2,730億円減額することとしている。

## 2 . 政府保証債

(単位：億円)

区	分	15年度当初	16年度予定	
		(a)	(b)	(b)-(a)
10	年債	29,162	35,096	5,934
7	年債	7,000	12,500	5,500
6	年債	1,700	1,400	300
4	年債	19,749	23,000	3,251
2	年債	14,400	18,000	3,600
合	計	72,011	89,996	17,985

(注) 上記計数には外債を含んでいない。